

富山県地域交通戦略を踏まえた取組み

◎ 基本的な方針・考え方

- ・カーボンニュートラル等の社会からの要請に応え、**ウェルビーイングの向上をもたらす最適な地域交通サービス**の実現を目指す。

<ウェルビーイングの向上をもたらす最適な地域交通サービス>

- ①誰もが利用でき、使いやすく便利で快適に移動できる。
- ②これまで以上に社会と関わりをもち、生き生きと暮らせるようになる。
- ③日々の生活の中でお得感、満足感、新しい発見を得られる。

- ・自治体や地域住民の積極的関与・参画、事業者間の協調など、**関係者間の役割分担・責任分担**について考え、地域全体で実現を目指す。

◎ 関係者の役割分担

- ・地域交通サービスはその地域の活力・魅力に直結する**「公共サービス」**
- ・自らの地域をより良くするため必要なサービスの確保・向上についての自治体・県民の役割を、事業者への側面支援から、自らの地域に対する**「投資」「参画」**へと転換

富山県地域交通戦略について（関係者の役割分担）

地域の活力・魅力

現在

- 交通事業者の経営・運行維持を自治体等が側面支援
- 人口減等に伴い利用減とサービス低下との悪循環に陥るおそれ

- ウェルビーイングの向上
- カーボンニュートラルへの貢献

目標
達成

現在

コロナ
前

利用増

サービス
向上

参画

投資



交通事業者

支援



自治体（県・市町村）等



自治体（県・市町村）



沿線住民・企業・店舗等

好循環への転換

- 交通事業者の経営の範囲を超えるサービスの向上を、地域の当事者が「投資」・「参画」し実現
- サービスの向上と利用増の好循環を生み、地域の活力・魅力を向上



交通事業者

人口減

富山県地域交通戦略の目指すべき姿

- 全市町村に鉄道が通る本県の強みを活かし、鉄軌道や駅を中心に、あらゆるサービスが一つにつながるネットワークを県全体で形成し、ウェルビーイングを向上させる持続可能で最適な地域交通サービスを実現
- 実現に向けて目指すべき4つの姿について、「投資」「参画」の取組みを推進

(目指すべき姿その1)
鉄軌道サービスの利便性・快適性向上



(目指すべき姿その4)
ネットワーク内のサービスの統合・進化



(目指すべき姿その2)
結節点となる駅の機能強化



(目指すべき姿その3)
地域内のモビリティサービスの確保



地域交通戦略の目標の進捗状況について

- 富山県地域交通戦略では、計画期間（R6年度～R10年度）で達成を目指す3つの目標を設定
- 戦略の目標の進捗状況は次のとおり

目標 1

県民一人当たりの地域交通利用回数 50回/年

39.8回/年 (R4年度) ⇒ 42.0回/年 (R5年度) ⇒ 43.7回/年 (R6年度)

目標 2

ガソリン車の台数 ▲20万台 (H25年比)

▲74,981台 (R4年度) ⇒ ▲86,929台 (R5年度) ⇒ ▲99,321台 (R6年度)

目標 3

地域交通への満足度 1.25倍 (R5年度比)

① 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、便利で使いやすい、安全快適に移動できると感じたことはありますか。

1.00倍 (R5年度) ⇒ 1.07倍 (R6年度) ⇒ 1.15倍 (R7年度)

② 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、自分の住む地域や人との関わりあいがあった、暮らしの中で生きがいをもてたと感じたことはありますか。

1.00倍 (R5年度) ⇒ 0.97倍 (R6年度) ⇒ 1.10倍 (R7年度)

③ 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、お得に出かけることができた、健康や環境などにいいことができたと感じたことはありますか。

1.00倍 (R5年度) ⇒ 1.10倍 (R6年度) ⇒ 1.22倍 (R7年度)

市町村の地域公共交通計画策定状況（令和8年4月1日時点）

市町村	策定済	計画の策定・検討状況	
		市町村単独の計画	複数市町村の計画
富山市	○	富山市地域公共交通計画（R6.3策定）	
高岡市	○	高岡市地域公共交通計画（R6.3策定）	城端線・氷見線沿線地域公共交通計画（R4.6策定、R5.12改訂）
魚津市	○	魚津市地域公共交通計画（R4.3策定）	
氷見市	○	氷見市地域公共交通計画（R5.9策定）	城端線・氷見線沿線地域公共交通計画（R4.6策定、R5.12改訂）
滑川市	○	滑川市地域公共交通計画（R5.3策定）	
黒部市	○	黒部市地域公共交通計画（R6.3策定）	
砺波市	○	砺波市地域公共交通計画（R4.3策定）※R9.3改訂予定	城端線・氷見線沿線地域公共交通計画（R4.6策定、R5.12改訂）
小矢部市	○	小矢部市地域公共交通計画（R6.3策定・R6.8改訂）	
南砺市	○	南砺市地域公共交通計画（R6.3策定）	城端線・氷見線沿線地域公共交通計画（R4.6策定、R5.12改訂）
射水市	○	射水市地域公共交通計画（R7.3策定）	
舟橋村		-	
上市町	○	上市町地域公共交通計画（R7.3策定）	
立山町	○	立山町地域公共交通計画（R7.12策定）	
入善町		※今年度計画策定に着手	
朝日町	○	朝日町地域公共交通計画（R5.3策定）	
策定済：13市町			

鉄軌道のサービス向上に向けた投資

- 城端線・氷見線の全駅に交通系ICカード対応改札機を整備（3月14日から利用開始）
- 高岡駅南北自由通路に新型車両の実寸大シート等を設置し気運醸成（3月30日～）
- 万葉線が新型低床車両（3車体連接）の導入を発表（来年度2編成を導入予定）
- 富山駅構内に駅の魅力向上に資するステンドグラスのパブリックアートを整備



砺波駅

IC利用開始後1か月間で、城端線・氷見線の定期外利用の約5割がICを利用



城端線・氷見線
新型車両の
紹介展示



万葉線に導入予定の新型車両



パブリックアート「生命の根」完成披露除幕式（R8.3.18）

鉄軌道の利用促進に向けた参画①（交通事業者等の取組み）

- あいの風とやま鉄道とICカードが導入された城端線・氷見線の乗継が便利になったことから、沿線の観光スポットを紹介したパンフレットを作成（あいの風とやま鉄道）
- 「中学生往復半額きっぷ」を通年発売（あいの風とやま鉄道）
- 地鉄全線が100円で乗り放題になる「ワンコインワンデーパス」を実施（3/8実施）
- 富山地方鉄道の鉄道線をフィールドにした体験型リアルすごろくゲーム「ちてつすごろく」をまちづくり団体が実施（5/23,24実施）



地鉄電車を待つ「ちてつすごろく」参加者

城端線・氷見線沿線を紹介するパンフレット（あいの風とやま鉄道）

中学生往復半額きっぷ（あいの風とやま鉄道）



ワンコインワンデーパス バックヤード見学イベントの様子（富山地方鉄道）

鉄軌道の利用促進に向けた参画②（市町村の取組み）

- 富山地方鉄道の車両の貸切運行・整備工場見学・洗車見学・車両との綱引き体験など、鉄道の魅力を発信するイベント「貸切！カミ鉄の旅」を開催、80名参加（上市町）
- 貸切電車の運行・地酒の飲み比べ・くろワンきっぷの販売等を組み合わせたイベント「サクラ咲ク・フェスタ」を新黒部駅等で開催、約1,000名来場（黒部市）
- 福野駅の空きスペース活用をテーマに、学生や若者が、フィールドワーク・実証実験・提案発表を行う、地域課題に取り組む人材育成プロジェクトを実施（南砺市）



R8.6.6「貸切！カミ鉄の旅3」
車両との綱引きイベント（上市町）



R8.3.14「サクラ咲ク・フェスタ」
ポスターと貸切車内（黒部市）

福野駅
空きスペース

なんと未来創造塾
なんチャレ2026

プロデュースメンバー募集

福野駅ももっとおもしろく！

「福野駅に時間をつぶせる良い場所があったらなあ…」
そう思ったことはありませんか？使われなくなった
福野駅の空きスペースを、みんなのアイデアで生まれ
変わらせる全6回のプログラムが始まります！

難しい知識
ゼロでOK

参加費
すべて無料

まずは資料の
2冊だけでもOK

このプログラムで子ども
学校や学年を超えた交流ができる
地域の活性化に貢献できる
自分のアイデアが実際に形になるかも

day 1 8.7 FRI 13:45~17:00 作戦会議スタート！ オリエンテーション 現地実習と福野のお話	day 2 8.21 FRI 13:00~17:00 見学ツアー 先輩高校生たちが作った提案 ひまりへ、を見学	day 3~5 9-11月 アイデア出し 地域の方と 実験・ワークなど	day 6 12月 アイデアの 発表・受賞！
---	--	---	---------------------------------

公式 Instagram あります！
活動内容はここからチェック

南砺市 市民協働課
MAIL: nanto_challenge@gmail.com
TEL: 0763-23-2037

福野駅をプロデュース！
『なんチャレ2026』（南砺市）

「親子でおでかけ事業」を通じた参画の取組み

- 児童期から鉄道やバスに親しみ、将来の公共交通機関を利用する意識の醸成を図るため、県内15市町村が連携して取り組んでいる事業
- 小学校、特別支援学校の児童を対象に無料乗車券（12枚綴り）付きのチラシを学校を通じて配布（保護者と公共交通機関を利用した場合、子どもの運賃が無料）
- 8月1（土）、2日（日）にテクノホールで開催される、小中学生を対象にした「とやまものづくりフェスティバル2026」の特設サイトを通じて、おでかけきっぷを周知し、公共交通機関での来場を呼び掛け

夏だっ! 電車やバスで出かけよう!

おでかけまっぴ 2026

7月18日(土)～8月31日(月) 小学生専用

市内のいろいろな場所や
乗り物に乗ってちがいが
みつけよう

夏休みの宿題に
役立てよう!

電車やバスの
乗りかたを知ろう!

思い出の写真を送って
プレゼントを当てよう!!



高山地方資源
えとまがひ 1,500円分
2名様



万原組
電子1日フリーきっぷ
2名様

知多組バス
電子1日フリーきっぷ
2名様



あいの興やま資源
1日フリーきっぷ
2名様

さらに当選された方全員に「アイスクリームギフト券」500円分もプレゼント!

※お当選のマイフレックスカードに「おでかけまっぴ」の
ご利用履歴を記載させていただきます。郵送で送ります。

「おでかけまっぴ」
についてはこちら



写真の応募方法
はこちら



孫とおでかけ! 支援事業

この機会に、「おでかけまっぴ」を使って出かけよう!
お孫さんと一緒にご家族で祖父様とお孫さんに観覧料が無料となる機会もあります。

おでかけきっぷチラシ

- 実施自治体
県内全15市町村
- 実施期間
令和8年7月18日～8月31日
- 対象交通機関
 - ・あいの風とやま鉄道
 - ・富山地方鉄道（鉄軌道、路線バス）
 - ・万葉線
 - ・加越能バス
 - ・まいどはやバス
 - ・各自治体のコミュニティバス

※昨年度は、小学生と保護者合わせて
17,777人が利用

[illegible]とやまものづくりフェスティバル2026
(R8.8.1,2 富山テクノホール) 1

新たなモビリティサービスの導入等に向けた動き（国、県の支援）

- 地域主体の新たなサービスの立上げに向けて各地域で取り組みを展開
- 国では、交通空白の解消に向けた新たな交通サービスの導入を支援
- 県では、地域の関係者の共創による持続可能な移動サービスの立ち上げを支援

国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト

【「交通空白」解消タイプ】（４件）

事業実施地域	事業実施主体	事業名
富山市	富山市	富山市地域自主運行バスAIオンデマンド交通実証運行事業
高岡市	戸出地区自治会連絡協議会	住民と企業の協働による新たな移動サービス導入事業
滑川市	滑川市	滑川市オンデマンド交通運行事業
立山町	立山町	町営バスA I デマンド型実証運行事業

国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト

【モビリティ人材・組織育成タイプ】（４件）

事業実施地域	事業実施主体	事業名
富山市・高岡市	一般社団法人トヤマチミライ	富山エリア官民連携交通空白解消人材育成事業
高岡市	高岡市地域公共交通活性化推進協議会	公共交通ネットワーク共同化・協業化推進プロジェクト
黒部市	一般社団法人SMARTふくしラボ	移動課題解決の「地域シンクタンク」立ち上げとモビリティ人材育成プログラムの完成
立山町	ヒトとマチの動かし方研究会UgoQ	立山線を核とした公共交通による地域資源連携のまちづくり推進組織育成事業

県の地域共創型移動サービス推進事業

（５件）

事業実施地域	事業名	事業概要
南砺市	城端地区デマンドタクシー事業	市営バス路線の中で利用者の少ない城端地区の２路線について、日中の時間帯をデマンド型の乗合タクシーに切り替える実証運行を実施
富山市	水橋地域AIオンデマンド交通実証運行事業	地域自主運行バスにおけるAIオンデマンド交通の実装に向け、水橋地域においてAIを活用したオンデマンド交通の実証運行を実施
富山市	市営コミュニティバス等運行事業	R7.10に路線廃止となった山田～長沢間において地域住民の移動の足を確保するため市営コミュニティバスを新たに走らせる実証運行を実施
滑川市	滑川市オンデマンド交通実証運行事業	定時定路線型のコミュニティバスに加え、新たにオンデマンド運行を導入するための実証運行を実施
立山町	芦峯寺線運行管理事業	町営ワゴン芦峯寺線について、運行を地元団体に委託し効率化と住民の利用を促すとともに、観光客のニーズも考慮した実証運行を実施

「電車・バスで行こう！」キャンペーン

- 公共交通を実際に利用してその便利さや快適さを感じていただくため、今年度も、**「電車・バスで行こう！」キャンペーン（第5弾 10月5日（月）～23日（金））**を実施
- キャンペーン期間中、対象の電車・バスが90分間、乗降・乗換え自由なデジタルきっぷをスマートフォンアプリ「my route」上で販売

〈これまでの実績〉

①個人 参加登録数

294名（第1弾） ⇒ 674名（第2弾） ⇒ 724名（第3弾） ⇒ 1,225名（第4弾）

②法人 参加登録数

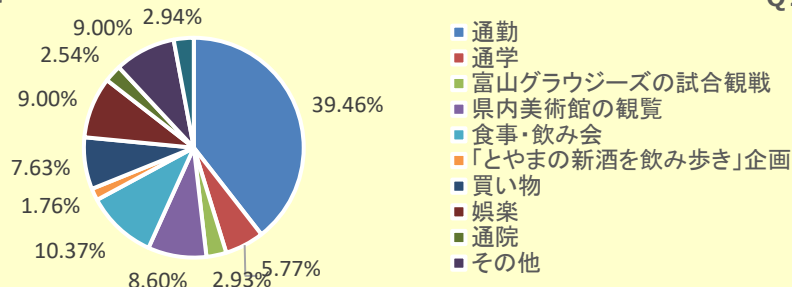
33社（第1弾） ⇒ 40社（第2弾） ⇒ 88社（第3弾） ⇒ 107社（第4弾）

③限定きっぷ 販売枚数

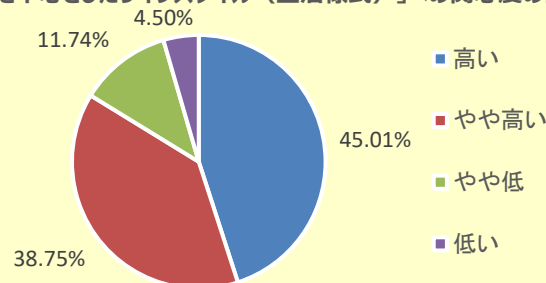
988枚（第1弾） ⇒ 2,626枚（第2弾） ⇒ 2,876枚（第3弾） ⇒ 4,694枚（第4弾）

アンケート結果（回答期間：11/17～28、3/16～27 回答数：511件）

Q1. 今回のキャンペーン限定きっぷの利用目的を教えてください。



Q2. 「公共交通の利用を中心としたライフスタイル（生活様式）」への関心度の高さを教えてください。



でんしゃ・バスまち店舗の開設

- 県内のファミリーマート（24店舗）やスーパーマーケットアルビス（17店舗）と連携し、店舗内のイートインスペースや待合スペース等を最寄り電停・バス停の待合所として利用できる「でんしゃ・バスまち店舗」を開設（R6年度～）
- 「とやまロケーションシステム」を活用したQRコードを設置し、店舗内で、最寄り電停・バス停のリアルタイムの運行情報が確認可能



座席に「とやまロケーションシステム」のQRコードを記載した卓上スタンドを設置
最寄り電停・バス停のリアルタイムの運行情報に簡単にアクセスできる環境を整備



アルビス呉羽東店内イートインスペース



店舗入口ステッカー



ファミリーマート
富山総曲輪店内
イートインスペース

今年度は、8月3日（月）から新たに県内郵便局にも開設
バス停や電停に近く、待合が可能なスペースのある45局



地域交通戦略やMaaSアプリ、ロケーションシステムの周知

- 全市町村を巡回し、地域交通戦略の周知・徹底を図るとともに、MaaSアプリ「my route」やとやまロケーションシステムの活用方法をPRする「**地域交通戦略・マイルート普及推進事業**」を実施

実施内容

〈周知〉

テレビ、新聞、SNS、デジタル広告などを活用した地域交通戦略、MaaSアプリ「my route」及びとやまロケーションシステムの内容周知

〈全市町村巡回〉

地域交通戦略等を周知するとともに、MaaSアプリ「my route」・とやまロケーションシステムを説明

- ・会場では、来場者へ希望のバス停や電停の二次元コードをその場で印刷し配付
- ・特に、日常生活での移動に不安を抱える高齢者でも操作が行えるよう丁寧にサポート

〈市町村巡回イベント会場〉



- ・地域交通戦略、「my route」、とやまロケーションシステムの説明
- ・希望のバス停や電停の二次元コードを配布

〈自宅〉



- ・「my route」のお得なデジタルチケットを購入し、お出かけ
- ・二次元コードを自宅に掲示し、通勤、通学や買い物など外出時に利用

各市町村におかれては、会場において、県と連携して、市町村の計画の周知やデマンド交通の普及啓発など、有効にご活用いただくようお願いします。

MaaSアプリ「my route」のデジタルきっぷの企画、造成

- 地域交通戦略で掲げる目標実現のための施策の一環として、MaaSアプリ「my route」を活用したMaaSの充実等に向けた取組みを実施
- 地域の魅力発見・創造につながる新たな企画乗車券・クーポンの企画立案・作成などMaaSアプリの普及に向けた取組みを推進

〈令和7年度実績〉・デジタルチケットの販売枚数 **22,559枚**（対前年比 **+7,535枚**）
・累計ダウンロード件数（R3.3月～） **44,778件**（対前年比 **+11,552件**）



- ① 富山グラウジーズ連携企画
富山グラウジーズ応援！バス往復チケット
- ② 子育て情報誌「はっぴーママ」連携企画
万葉線らくらくおでかけきっぷ
- ③ J MAX THEATER連携企画
公共交通でJ MAXとやまへGO! デジタルきっぷ

サービスを支える担い手の確保・育成（富山地方鉄道、加越能バス）

- 昨年度に引き続き、県とバス事業者が連携し、バス運転手の確保対策を強化
- バス運転手専門の就職イベント「どらなびEXPO」（東京）に、県とバス事業者（富山地方鉄道・加越能バス）が連携しブースを出展
- バス運転手の魅力について理解を深めてもらうバス営業所見学会を開催（17名参加）
「どらなびEXPO」の参加者を含め県外から9名が参加し、運転体験や座談会を実施



どらなびEXPO2026春 東京 (R8.5.16)



バス営業所見学会 (R8.7.4)



現役運転手や人事担当者との座談会

【どらなびEXPO】

R7 東京会場：6月14日(土) 東京国際フォーラム、11月15日(土)東京ビッグサイト 来場者数：いずれも約500名
名古屋会場：10月4日(土) 名古屋国際センター 来場者数：約130名

R8 東京会場(春)：令和8年5月16日(土) 東京国際フォーラム 来場者数：約500名

【バス営業所見学会】

7月4日(土) 地鉄バス、加越能バスの営業所見学、運転体験、現役運転手との座談会を実施 参加者：17名

サービスを支える担い手の確保・育成（休憩スペースの整備等）

- 女性や若者をはじめ、多様な人材が働きやすく、担い手のウェルビーイング向上につながる職場環境の整備等を推進
- 富山地方鉄道では男女別の個室やプライベート空間を備えた休憩室をリニューアル
- この他、交通事業者における二種免許の取得や、デジタル技術を活用した業務の効率化、負担軽減も支援



リニューアルした休憩室（富山地方鉄道 富山自動車営業所）



女性休養室に個室を完備



プライベート空間を新設

サービスを支える担い手の確保・育成（運転手の魅力発信）

- より幅広い層にバス運転手の働き方やその魅力を伝えるため、バス運転手を目指す女性を題材にした映画「つぎとまります」を県内で初めて映画館（JMAXシアター）で本格上映。知事と映画監督の片岡れいこ氏のステージトークも開催
- 女性がバス運転手として活躍する魅力や働き方を知ってもらうため、現役の女性運転手等を囲んだ座談会を実施（R8.2.15）



上映期間（1/30～2/5）
に230名が来場



知事と監督のステージトーク



現役女性バス運転手座談会

座談会当日は、富山労働局、ハローワークが主催する「バス会社個別相談会」を同時開催